

平成26年度事業計画書
平成26年度予算書

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

公益財団法人 海原会

平成26年度事業計画書

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

公益財団法人海原会は、戦没された予科練同窓生各位の御霊に対して、深甚なる敬意を捧げるとともに、その歴史的事実を正しく後世に伝承すること及びその御霊に尽瘁するための事業を通じて、かつて日本国民が味わったかの忌まわしい惨禍を再び繰り返すことのないように、全世界の平和とわが国の繁栄及び国民の幸福に寄与することを基本理念として設立されて以来、今日まで30有余年に亘って活動してまいりました。

この間、会員一同は加齢による体力の減退にも負けずに、本法人の意義あるところを若い世代に伝承すべく活動を継続してまいりました。

平成26年度は特に、前年度にプレオープンした新しいコンセプトによる雄翔館展示の更なる深化と、戦没予科練生の聖地とも言うべき雄翔館及び雄翔園内所蔵の遺書・遺品等歴史的資料の整備に焦点をあてるとともに、経費の更なる削減に留意した法人運営を行うものであります。

この際、今年度末で組織的活動を停止する現霞ヶ浦支部に代わる新しい霞ヶ浦支部の編成について計画いたします。

I 慰霊顕彰事業

先の数次の大戦において、祖国日本の危急を救うために、名実ともにわが国航空戦力の中核となつて、一身を国に捧げた予科練出身戦没者の慰霊顕彰事業は、本法人の主要事業の一つであります。

その中でも最も重要なものは、陸上自衛隊武器学校の敷地内に建立されている「雄翔園」における「第47回全国予科練戦没者慰霊祭」であります。本年度も前年度に引き続き、日本全国から多くの同窓生及びご遺族等のご参列を頂き、昨年度と同様初夏の風が心地よい、5月25日（日）に開催します。

「全国予科練慰戦没者霊祭」以外にも、全国各地で行われる慰霊祭に、海原会役員を出席させ本会の目的である予科練出身戦没者の慰霊・顕彰を推進いたします。

その主要なものは以下に記述するとおりであります。

〔1〕第47回全国予科練戦没者慰霊祭

ア 時 期 : 平成26年5月25日（日） 午前10時30分

イ 場 所 : 陸上自衛隊武器学校内 雄翔園

ウ 内 容 : (ア) 慰霊飛行
(イ) 第47回慰霊祭式典
(ウ) 直 会

エ 協 力 : 陸上自衛隊武器学校・同施設学校・海上自衛隊下総教育航空群
阿見町予科練平和記念館

〔2〕各地区戦没者慰霊祭

ア	豫科練雄飛会慰霊祭	平成26年4月	於：靖国神社境内
イ	靖国神社春季例大祭	平成26年4月	於：靖国神社参集殿
ウ	大分海軍航空隊鎮魂祭	平成26年4月	於：大分護国神社
エ	浜空鎮魂の碑慰霊祭	平成26年4月	於：浜空神社跡地
エ	宮崎特攻基地慰霊祭	平成26年4月	於：宮崎特攻基地慰霊碑前
オ	若桜の碑慰霊祭	平成26年5月	於：同碑前
カ	靖国神社第24期慰霊祭	平成26年5月	於：靖国神社境内
キ	靖国神社崇敬奉賛会	平成26年5月	於：靖国神社境内
ク	東郷神社海の宮祭	平成26年7月	於：「海の宮」お社前
ケ	野辺山若草会	平成26年7月	
コ	全国戦没者追悼式	平成26年7月	於：日本武道館
サ	8.15会慰霊祭	平成26年8月	
シ	特攻平和観音慰霊祭	平成26年9月	於：世田谷観音
ス	零戦の会慰霊祭・総会	平成26年9月	於：靖国神社
セ	靖国神社秋季例大祭	平成26年10月	於：靖国神社参集殿
ソ	静岡雄飛会慰霊祭	平成26年10月	
タ	串良基地戦没者慰霊祭	平成26年10月	
チ	台湾元日本軍人軍属戦没者慰霊祭		
		平成26年11月	於：台中市宝覺寺
ツ	特攻隊戦没者慰霊祭	平成27年3月	於：世田谷観音像前

II 定期刊行物発行事業

本法人の機関誌「豫科練」は、発行以来421号を数え、会員・遺族及び関係諸団体の皆さんから強い関心と高い評価を得ておりますが、26年度は更に掲載内容の充実を図り本法人の健全なる運営に資するように努力してまいります。

このため、編集にあたっては、全国各会の活動状況の紹介や、予科練同窓の戦争体験談等の、従来の内容に加えて今年度は雄翔館・同園を見学する地元小中学生を対象に感想文を募集し、優秀作品を掲載し、ご遺族の皆様・会員の皆様に喜ばれるような内容の充実に力を入れてまいりたいと思っております。

また、同誌に投稿をしていただいた方に記事が掲載された機関誌を贈呈することにより、会員以外の購読者の発掘にもチャレンジしたいと考えております。

〔1〕編集委員会

(3, 4月号) : 2月 (5, 6月号) : 4月 (7, 8月号) : 6月
(9, 10月号) : 8月 (11, 12月号) : 10月 (1, 2月号) : 12月

〔2〕機関誌発行

(3, 4月号) : 3月1日 (5, 6月号) : 5月1日 (7, 8月号) : 7月1日
(9, 10月号) : 9月1日 (11, 12月号) : 11月1日 (1, 2月号) : 1月1日

Ⅲ 青少年育成支援事業

[1] 球技大会への助成

26年度も昨年度に引き続き、雄翔園の地元阿見町の青少年育成のために町が主催する球技大会等への助成を実施します。また、会員から候補団体などの情報を収集して、理事会に図つたうえ支援を行うように努めます。

[2] 雄翔館・同園見学感想文募集

阿見町在住の小中学生のうち、雄翔館・同園の見学感想文を募集し優秀作品を表彰するとともに優秀作品を機関誌に掲載します。

ア 募集期間

平成26年6月1日～平成26年12月31日

イ 応募作品の送り先

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-12 大森コーポビアネーズ

公益財団法人 海原会 「雄翔館・雄翔園見学感想文」担当者 宛

ウ 表彰

平成27年5月の第48回予科練戦没者慰霊祭で、受賞者を招待して行う。

Ⅳ 遺書・遺品・実戦記録等の整備事業

戦後69年が過ぎ、戦没同窓生のご遺族も世代が親兄弟の時代から、子や孫の時代に変化し、家族の形態や居住環境が大きく変化したのに伴い、各ご遺族が保管していた遺書や遺品等もその維持管理が困難になるケースが多くなりつつあります。これにともない、本法人では予科練戦没者の遺書・遺品・実戦記録を収集するとともに、予科練生存者・遺族及び海軍出身者などの体験談等を収集して、予科練の史実を次の世代へ正しく伝承するよう努力し、それらの資料を雄翔館に展示することにより戦没同窓生の偉勳の顕彰に努めます。

特に、26年度は雄翔館所蔵の遺書・遺品・遺影等の電子データ化を促進するとともに、財団法人海原会の設立の経緯について、会員からの聞き取り調査を行い法人史の編纂を促進したいと考えています。

[1] 予科練戦没者の遺書・遺品・実戦記録等の収集

機関誌に収集要領を掲載し、年間を通して資料の収集を実施する。

[2] 体験談等の録画

実戦や予科練での訓練・生活の様子について体験談を映像で収集整理するとともに、雄翔館での展示の準備をする。

Ⅴ 霞ヶ浦支部再編成事業

霞ヶ浦支部を再編成し、土浦地区における活動拠点の構築を推進する。

ア 編成の時期 平成27年3月末

イ 編成規模 支部員 20名を目標（26年度末）

ウ 海原会定款の見直し 平成26年6月

VI 庶務事項

[1] 理事会

月1回の定例理事会を海原会事務局会議室において、実施する。

平成26年4月24日 5月20日 6月11日 7月24日 8月21日

9月18日 10月23日 11月20日 12月19日

平成27年1月15日 2月19日 3月19日

[2] 評議委員会

第4回評議委員会を平成26年6月11日（水）東海大学学友会館において実施する。

a 25年度事業報告議決（25年度収支決算を含む。）

b 26年度事業計画報告（26年度予算書を含む。）

c 26年度役員改選（評議員を除く。）

d 海原会約款改正

[3] 会計監査

平成25年度の収支報告書に基づき、会計監査を行い海原会の経費使用状況の健全性を監査する。

ア 時期 平成26年4月22日（火）

イ 場所 海原会事務局 会議室